

全然堂歳時記 春【春の風】① 14句 3.7

2022年3月19日発 7行2段14ボ桐9

山の名を山に告げゆく春の風 春に吹く風は花びら運ぶ風
朝も早よから春風の蜜柑山 春風に誘はれて來し美術館
ひらかなにふところ大事春の風 番号が付いて荒ぶる春の風
湯の町を吹き抜けゆくや春の風 春風の今日の激しさポリバケツ
春風も驚く凧の高さなり 春風に冷たくされてゐたりけり
春風や兎の耳の赤ん坊 春風の晴海通をゴジラ来る
卒業生に在校生に春の風

全然堂歳時記 春【春の風】

22-3-7 16句

2022年3月17日発 8行2段14ボ桐9

山の名を山に呼びかけ春の風 ひらかなにふところ大事春の風
朝も早よから春風の蜜柑山 春に吹く風は花びら運ぶ風
春風も驚く凧の高さなり 春風に誘はれて來し美術館
春風を電気に変へる大風車 春風に冷たくされてゐたりけり
湯の町を吹き抜けゆくや春の風 番号が付いて荒ぶる春の風
春風や兎の耳の赤ん坊 春風の晴海通をゴジラ来る
卒業生に在校生に春の風

全然堂歳時記 春【春の風】

3月7日12時 16句

2022年3月17日発 8行2段14ボ桐9

朝も早よから春風の蜜柑山 花むすび蝶々むすび春の風
春風も驚く凧の高さなり 春に吹く風は花びら運ぶ風
春風を春の電気に大風車 春風に誘はれて來し美術館
湯の町を吹き抜けゆくや春の風 番号が付いて荒ぶる春の風
春風や兎の耳の赤ん坊 春風の今日の激しさポリバケツ
玄関先に荷物置かるる春の風 春風に冷たくされてゐたりけり
卒業生に在校生に春の風 春風の晴海通をゴジラ来る
ひらかなにふところ大事春の風

全然堂歳時記 春【春の風】③ 16句

3月7日10時 16句

2022年3月17日発 8行2段14ボ桐9

山の名を山に呼びかけ春の風 ひらかなにふところ大事春の風
朝も早よから春風の蜜柑山 花むすび蝶々むすび春の風
~~春風も驚く凧の高さなり~~ 春風に冷たくされてゐたりけり
春風を電気に変へる大風車 春風に冷たくされてゐたりけり
湯の町を吹き抜けゆくや春の風 番号が付いて荒ぶる春の風
春風や兎の耳の赤ん坊 春風の晴海通をゴジラ来る
卒業生に在校生に春の風 春風の晴海通をゴジラ来る
卒業生に在校生に春の風

全然堂歳時記 春

【春の風】

3月7日 20時 16句

2022年3月17日発 8行2段14ボ桐9

全然堂歳時記 春

【春の風】

3月8日 12時 18句

2022年3月13日発 9行2段14ボ桐9

朝も早よから春風の蜜柑山ひらかなにふところ大事春の風
山よりも丘に親しき春の風花むすび蝶々むすび春の風
湯の町の湯の香まとひて春の風春に吹く風は花びら運ぶ風
春風も驚く風の高さなり春風に乗つて黄砂も花びらも
春風を春の電気に大風車番号が付いて荒ぶる春の風
春風や兎の耳の赤ん坊春風の今日の激しさポリバケツ
玄関先に荷物置かるる春の風春風に冷たくされてゐたりけり
卒業生に在校生に春の風

朝も早よから春風の蜜柑山春風に蝶々むすび花むすび
山よりも丘に親しき春の風春に吹く風は花びら運ぶ風
湯の町の湯の香をまとひ春の風大陸の砂を巻き上げ春の風
春風も驚く風の高さなり若くして身のほど知らず春の風
古き良きものの眠りに春の風春風に冷たくされてゐたりけり
ひらかなにふところ大事春の風春風を吐いて練習ゴジラの子
春風に身を開きたる鰐の群

全然堂歳時記 春

【春の風】

3月7日 21時 18句

2022年3月13日発 9行2段14ボ桐9

朝も早よから春風の蜜柑山若くして身のほど知らず春の風
山よりも丘に親しき春の風春風に身を開かれし千物かな
湯の町の湯の香まとひて春の風花むすび蝶々むすび春の風
春風も驚く風の高さなり春に吹く風は花びら運ぶ風
春風を春の電気に大風車春風に乗つて黄砂も花びらも
春風や兎の耳の赤ん坊番号が付いて荒ぶる春の風
古き良きものを育む春の風春風に冷たくされてゐたりけり
ひらかなにふところ大事春の風

全然堂歳時記 春

【春の風】

3月8日 15時 18句

2022年3月13日発 9行2段14ボ桐9

朝も早よから春風の蜜柑山春風に蝶々むすび花むすび
山よりも丘に親しき春の風春に吹く風は花びら運ぶ風
湯の町は湯の香をまとひ春の風大陸の砂を巻き上げ春の風
春風も驚く風の高さなり若くして身のほど知らず春の風
春風や兎の耳の赤ん坊番号の若き春風荒れ狂ふ
卒業生に在校生に春の風春風の今日の激しさポリバケツ
古き良きものの眠りに春の風春風に冷たくされてゐたりけり
ひらかなにふところ大事春の風春風を吐くは母似のゴジラの子
春風に身を開きたる鰐を干す
夫國を治める者とまことの如きをすく
内外すまことの如きをすく
内
外
す
ま
こ
と
の
如
き
を
す
く

古き良きものの一つに春の風在校生代表送辞春の風
 春風が吹いて明るくなりにけり春風の蝶々むすび花むすび
 ひらかなにふところ大事春の風春に吹く風は花びら運ぶ風
 朝も早よから春風の蜜柑山大陸の砂を巻き上げ春の風
 山よりも丘に親しき春の風番号の若き春風荒れ易き
 春風が湯の香をまとふ出湯かな春風の今日の激しさポリバケツ
 春風も驚く風の高さなり春風に冷たくされるともかな
 春風に兎の耳の赤ん坊春風を吐いて練習ゴジラの子

全然堂歳時記 春【春の風】

3月9日 12時 18句

10

2022年3月13日発 9行2段14ボ 桐9

古き良きものの一つに春の風在校生代表送辞春の風
 春風が吹いて明るくなりにけり春風の蝶々むすび花むすび
 ひらかなにふところ大事春の風春に吹く風は花びら運ぶ風
 朝も早よから春風の蜜柑山大陸の砂を巻き上げ春の風
 山よりも丘に親しき春の風番号の若き春風荒れ易き
 春風も驚く風の高さなり春風に冷たくされるともかな
 春風に兎の耳の赤ん坊春風を吐いて練習ゴジラの子

全然堂歳時記 春【春の風】

3月10日 7時 18句

11

2022年3月13日発 9行2段14ボ 桐9

古き良きものの一つに春の風在校生にも春風の吹き渡れ
 春風が吹いて明るくなりにけり春風の蝶々むすび花むすび
 ひらかなにふところ大事春の風春に吹く風は花びら運ぶ風
 朝も早よから春風の蜜柑山大陸の砂を巻き上げ春の風
 春風も驚く風の高さなり春風の今日の激しさポリバケツ
 春風にそれは大きな風車春風に冷たくされるともかな
 春風が湯の香をまとふ伊豆箱根春風を吐いて練習ゴジラの子

古き良きものの一つに春の風春風に兎の耳の赤ん坊
 春風が吹いて明るくなりにけり在校生にも春風の吹き渡れ
 ひらかなにふところ大事春の風春風の蝶々むすび花むすび
 朝も早よから春風の蜜柑山春に吹く風は花びら運ぶ風
 山よりも丘に親しき春の風見鶴番号の若きは荒るる春の風
 春風の方を見ためる風見鶴春風の今日の激しさポリバケツ
 春風にそれは大きな風車春風に冷たくされるともかな
 春風が湯の香をまとふ出湯かな春風を吐いて練習ゴジラの子

七人乗りバス 東京へ
春風に兎の耳の赤ん坊

春風に兎の耳の赤ん坊
島田は春の風吹く處から
春風に兎の耳の赤ん坊

全然堂歳時記 春 【春の風】

3月12日9時 20句 13
2022年3月13日発 10行2段14ボ桐9

全然堂歳時記 春 【春の風】

3月12日17時 20句 15
2022年3月13日発 10行2段14ボ桐9

古き良きものこそ大事春の風 春風のやうな幼子春の風
山深く睡れる獅子に春の風在校生にも春風の吹き渡れ
春風が吹いて明るくなりにけり 春風の蝶々むすび花むすび
ひらかなの丸きふところ春の風 春に吹く風は花びら運ぶ風
朝も早よから春風の蜜柑山 大陸の砂を巻き上げ春の風
春風が湯の香をまとふ山の宿 番号の若きは荒るる春の風
春風も驚く凧の高さなり 春風の今日の激しさポリバケツ
春風にそれは巨大な風車 春風に冷たくされてゐたりけり
山よりも丘に親しき春の風 春風を吐いて練習ゴジラの子
春風に兎の耳の赤ん坊 七人の侍さらば春の風
山門に仁王怒れる春の風 春風の今日の激しさポリバケツ
山深く眠れる獅子に春の風 春風に冷たくされてゐたりけり
春風が吹いて明るくなりにけり 春に吹く風は花びら運ぶ風
ひらかなのふところ丸く春の風 大陸の砂を巻き上げ春の風
朝も早よから春風の蜜柑山 番号の若きは荒るる春の風
春風にそれは巨大な風車 春風に冷たくされてゐたりけり
山よりも丘に親しき春の風 春風を吐いて練習ゴジラの子
春風に兎の耳の赤ん坊 七人の侍さらば春の風
春風も驚く凧の高さなり 春風の今日の激しさポリバケツ
春風にそれは巨大な風車 春風に冷たくされてゐたりけり
山門に仁王怒れる春の風 春風の今日の激しさポリバケツ
山深く眠れる獅子に春の風 春風に冷たくされてゐたりけり
春風が吹いて明るくなりにけり 春に吹く風は花びら運ぶ風
ひらかなのふところ丸く春の風 大陸の砂を巻き上げ春の風
朝も早よから春風の蜜柑山 番号の若きは荒るる春の風
春風にそれは巨大な風車 春風に冷たくされてゐたりけり
山よりも丘に親しき春の風 春風を吐いて練習ゴジラの子
春風に兎の耳の赤ん坊 七人の侍さらば春の風

さくらの木の下で

山内にシナノウツギ

全然堂歳時記 春 【春の風】

3月12日12時 20句 14
2022年3月13日発 10行2段14ボ桐9

古き良きものこそ大事春の風 春風のやうな幼子春の風
山門に仁王怒れる春の風 在校生にも春風の吹き渡れ
山深く睡れる獅子に春の風 春風の蝶々むすび花むすび
春風が吹いて明るくなりにけり 春風の蝶々むすび花むすび
ひらかなの丸きふところ春の風 春に吹く風は花びら運ぶ風
朝も早よから春風の蜜柑山 大陸の砂を巻き上げ春の風
春風が湯の香をまとふ山の宿 番号の若きは荒るる春の風
春風も驚く凧の高さなり 春風の今日の激しさポリバケツ
春風にそれは巨大な風車 春風に冷たくされてゐたりけり
山門に仁王怒れる春の風 春風を吐いて練習ゴジラの子
山深く眠れる獅子に春の風 春風に冷たくされてゐたりけり
春風が吹いて明るくなりにけり 春に吹く風は花びら運ぶ風
ひらかなのふところ丸く春の風 大陸の砂を巻き上げ春の風
朝も早よから春風の蜜柑山 番号の若きは荒るる春の風
春風にそれは巨大な風車 春風に冷たくされてゐたりけり
山よりも丘に親しき春の風 春風を吐いて練習ゴジラの子
山よりも丘に親しき春の風 春風を吐いて練習ゴジラの子
春風に兎の耳の赤ん坊 七人の侍さらば春の風
春風も驚く凧の高さなり 春風の今日の激しさポリバケツ
春風にそれは巨大な風車 春風に冷たくされてゐたりけり
山門に仁王怒れる春の風 春風の今日の激しさポリバケツ
山深く眠れる獅子に春の風 春風に冷たくされてゐたりけり
春風が吹いて明るくなりにけり 春に吹く風は花びら運ぶ風
ひらかなのふところ丸く春の風 大陸の砂を巻き上げ春の風
朝も早よから春風の蜜柑山 番号の若きは荒るる春の風
春風にそれは巨大な風車 春風に冷たくされてゐたりけり
山よりも丘に親しき春の風 春風を吐いて練習ゴジラの子
春風に兎の耳の赤ん坊 七人の侍さらば春の風
春風も驚く凧の高さなり 春風の今日の激しさポリバケツ
春風にそれは巨大な風車 春風に冷たくされてゐたりけり
山門に仁王怒れる春の風 春風の今日の激しさポリバケツ
山深く眠れる獅子に春の風 春風に冷たくされてゐたりけり
春風が吹いて明るくなりにけり 春に吹く風は花びら運ぶ風
ひらかなのふところ丸く春の風 大陸の砂を巻き上げ春の風
朝も早よから春風の蜜柑山 番号の若きは荒るる春の風
春風にそれは巨大な風車 春風に冷たくされてゐたりけり
山よりも丘に親しき春の風 春風を吐いて練習ゴジラの子
春風に兎の耳の赤ん坊 七人の侍さらば春の風